

3 Pole Wide Screen Tarp

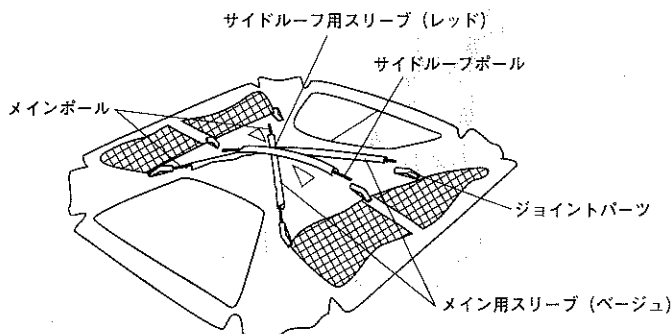
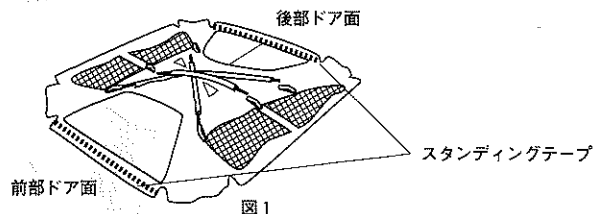
この度は3ポールワイドスクリーンタープをお買い上げいただき誠に有難うございました。
タープ設営の際は水はけが良く、できるだけ平らな場所を選んでください。
また、石や木の枝等、タープを傷つけるおそれのあるものは、あらかじめ取り除き、整地してから設営してください。

セット内容 お出掛けになる前に一度、パーツ等の不足がないかご確認ください。

- 本体 1張
- メインポール (FRP、ブラック) 2本
- コーナーポール (スチール、グリーン) 6本
- サイドポール (FRP、グレー) 1本
- キャンビールポール (スチール、グリーン) 2本
- 自在ロープ (3M) 2本
- 自在ロープ (2.5M) 7本
- ABSペグ 6本
- スチールピンペグ 11本
- ハンマー 1ヶ

設営手順

STEP 1 本体にポールをセットする



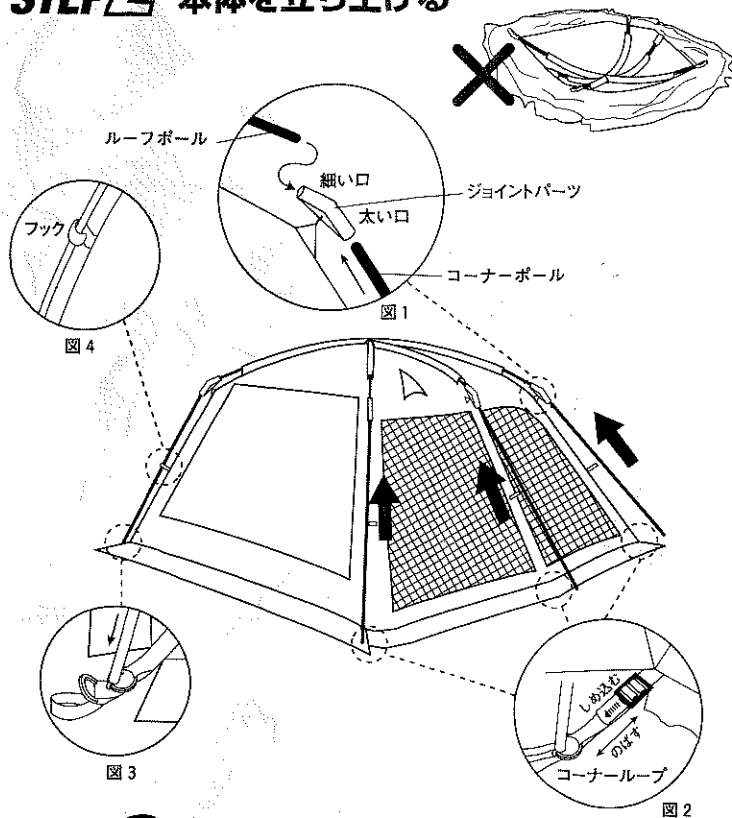
- ① 本体を広げ、メインポール、サイドポールを伸ばします。
- ② 本体のスタンディングテープのバックルが止まっていることを確認してください。(図1)

△注意
ポールを伸ばす際には、各節を完全に差し込んでください。不十分な場合、ポールが折れる可能性があります。

- ③ メインポール2本をメイン用スリーブ (ベージュ) に通してから、サイドポールをサイド用スリーブ (レッド) に通してください。

△注意
ポールは引っ張らず必ず押し入れてください。

STEP 2 本体を立ち上げる



- ① それぞれメインポール、サイドポールをジョイントパーツの細い口側へ差し込み、屋根を完成させます。(図1)

△注意
ジョイントパーツの穴は、中にギザギザが付いている方がポール用です。ご注意ください。

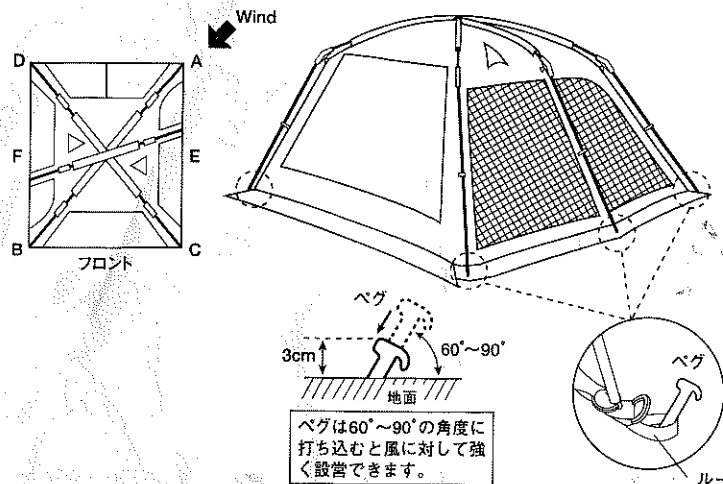
△注意
ポールのはね返りにご注意ください。おわん型にしないようご注意ください。ポールが折れる可能性があります。

- ② 本体六隅に付いているコーナーポールループをのばしてください。(図2)
- ③ 6本のコーナーポールをジョイントパーツの太い口側へ差し込んで同時に矢印の方向へ押しながら、本体を立ち上げてください。ポールをエンドピンに差し込んでください。(図3)

△注意
ポールをピンに差し込む時は指をはさまない様、ご注意ください。

- ④ 立ち上がったならコーナーループをしめ込んでください。(図2)
- ⑤ 本体についているフックを各ポールに掛けて、固定してください。(図4)

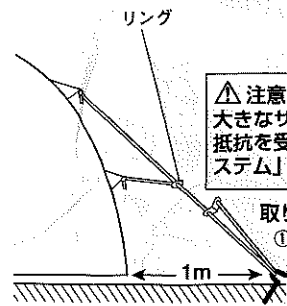
STEP 3 設営位置を決め六隅をペグで固定する



- ① 図のように六隅のループを風上より順に(A~F)対角線にペグ打ちしてタープを固定してください。

ペグは60°~90°の角度に打ち込むと風に対して強く設営できます。

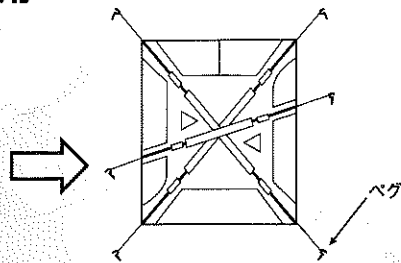
STEP4 ストームガードシステムの活用



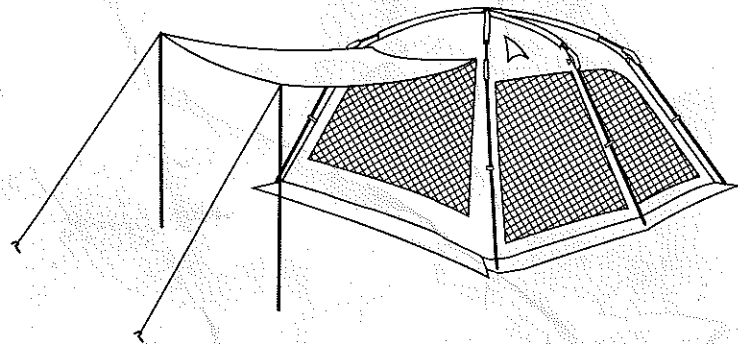
△注意
大きなサイズのタープはその構造上、風の抵抗を受けやすいので「ストームガードシステム」を必ずご活用ください。

取り付け方

- ①自在ロープの端をリングに結びます。
- ②上・左図の要領にて6ヵ所にロープをセットし、本体から約1m程離れた位置にベグ打ちして固定します。
- ③自在をしめあげて、ポールが前後左右に大きく動かなくなるよう調節してください。

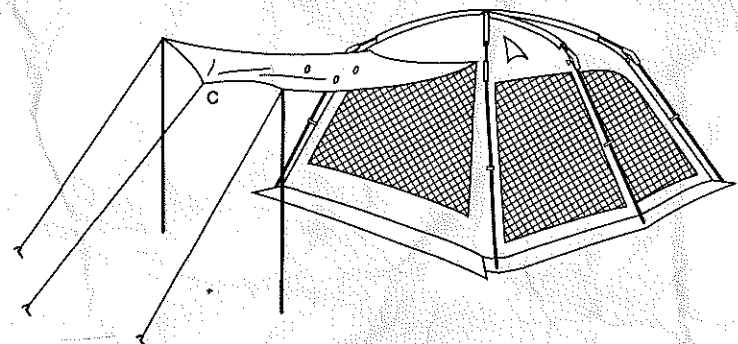


STEP5 キャノピーの活用



- ①付属のキャノピー用ポールを使い、前室をキャノピーとしてご使用できます。

STEP6 雨が降っている時のキャノピーの活用

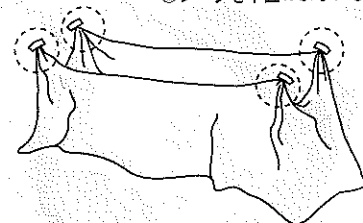


- ①雨が降っている場合は、Cにロープを結びロープをベグ止めて、雨水を流してください。

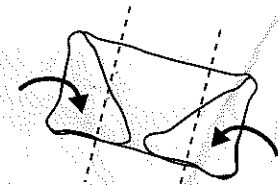
撤収手順

STEP1 タープをたたむ

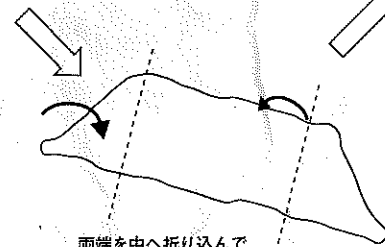
- ①タープを固定したベグ、ポールを全て外します。
- ②タープを下図のようにたたみます。



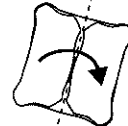
前後の屋根のジョイントパーツ四隅を持って、中央を折り込みながら半分にする。



長方形を更に中へ折り込み、1/4のサイズにたたむ。

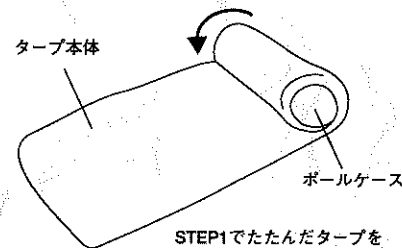


両端を中へ折り込んで長方形にする。



STEP2 ケースに収納する

- ①ポールを全てポールケースに収納します。
- ②最後に、本体を下図のように巻いて、キャリーバッグに収納します。



STEP1でたたんだタープをポールケースを芯にして巻いていく。

△注意
固く巻かないとキャリーバッグに入らない場合があります。

△取扱上の注意

- タープ内での火気の使用は危険ですのでお避けください。また炎から離れたところに設置してください。
- タープ内と外の気温差が高い時、タープ内に水滴が生じることがありますが(結露)これは水漏れではありません。窓をあけるなど換気を行なうことで軽減できます。
- 台風・暴風雨の際は危険ですのでタープの使用はお避けください。

△収納・保管の注意

- ご使用後は汚れをよく落とし、十分乾かしてから収納・保管してください。濡れたままの状態でご収納すると色うつりする場合があります。
- 生地が破れなどは市販のリペアーキットで補修が可能ですが、パーツ交換や本格的な修理が必要な場合は、お買い求めの販売店にご相談ください。
- 幼児・子供の手の届かないところに保管してください。